

平成 30 年度町政懇談会記録（要旨）

開催日：平成 30 年 7 月 6 日（金）

開式：午後 7 時 00 分 閉式：午後 7 時 45 分

場所：城山 2 丁目集会所

参加者：男 21 人、女 15 人、計 36 人

町職員：町長、副町長、総務部長、建設部長、政策課員

- ・開会 19：00
- ・町長報告 19：00～19：25
- ・懇談 19：25～19：45
- ・閉会 19：45

○懇談

男性 1 駅前開発は再度検討できることなのか。

町長 三重県の都市計画マスタープランの改訂後は人口増加の開発が出来ないため、再度開発をすることは出来ません。

男性 2 空き家が増えていることに関して何か対策は打てないのか。更地にして循環できないことなのか。

建設部長 現在、空き家対策委員会を立ち上げました。東員町全域調査をし、昨年は 8 件更地にさせていただきました。団地の空き家は固定資産税を払って放置されている方、異動により一時的に家を空けている方が多いため現状はそこから先の対策を検討しているところでございます。

町長 団地の空き家は今すぐ壊さなければならないものは約 1%ほどしかありません。

男性 3 条例のようなものは設定できないものですか。

建設部長 環境美化条例が制定されています。その中で罰則まではなかなか難しいものがあります。そのため NPO 法人を立ち上げるなどの対策もひとつの方法ではないかと考えています。

男性 2 今ある空き家を家賃無料で開放し、内部のリノベーションや補修などを個人負担にしていくという形はとれないものですか。

町長 いなべ市のキモトという会社はその形を実行しています。東員町でもその形を実行するために企業訪問をしましたが、良い感触がなかったのが現状です。その改善をしていく取り組みをしようと考えています。

男性 3 道路が亀の子になっているのにそのままではおかしいじゃないか。対策を打ってくれないと、こどもが怪我をしてしまうので危ない。また、笹尾中央公園のテラスも壊れたまま放置しているがどうなっているのか。

建設部長 幹線道路については直に工事に入ります。それ以外については、通学路を優先的に補修していく予定をしております。ただ、私どもの課員が直接補修していることをご理解いただきたいと思います。

笹尾中央公園のテラスについては、明日にでも確認にあがります。確認後撤去も含めて検討します。

男性 4 今後桑名市・いなべ市と合併は検討しているのか教えていただきたい。

町長 東員町単独で運営していく予定をしています。財政的には厳しい状況ですが、自立して運営していく覚悟であります。

女性 1 大阪で地震がありました。危険なブロック塀の現状把握はしていますか。

建設部長 国土交通省からのガイドライン指示ののち、本格調査を考えています。小・中学校の通学路に関しては、交通安全プログラム（三重県・東員町・警察・学校 PTA 等で構成）で確認し、優先順位を最優先にし検討していこうと考えています。

副町長 教育委員会で調査をし、把握はしてありますが、個人の土地には財産権等がありますので、壊していただくことが難しい現状であります。ご理解いただきますようお願いいたします。

男性 1 RDF はいつ停止するのでしょうか。

町長 平成 33 年度に停止する予定でしたが、平成 31 年 9 月頃に停止予定です。停止した後、すぐに新規のものが稼働します。徐々に完全移行する予定をしています。

男性 2 自給できるエネルギーは東員町にはないのか。

町長 パーム油を燃やして電力を作る企業をハイブリットパークに誘致の予定でしたが、1日に非常に多くのトレーラーが往復することになり、住民に迷惑をかける可能性等を考慮すると難しいと判断しました。